



紙面に掲載のないイベントを実施している施設もあります。詳細はウェブサイトをご覧ください。



地域みんなで

「共助」を広げよう

桃山学区での防災に関する話し合いの様子

能登半島地震による被災地の状況



倒壊した家屋



避難所での生活

能登半島地震では、共助がいかされることで、自主運営がうまくいきました。



大規模災害が発生し、もし自分がけがをして動けなくなったとしたら…。救助が来るまでの間、頼ることができるのは家族、そして地域の人たちです。また、不慣れで不安な避難生活が長期に及んだとしても、地域のつながりがあれば寄り添いながら安心して過ごすことにつながります。今年1月に発生した能登半島地震でも、安否確認や避難所運営にあたり日ごろからの関係性が一助になったケースが多く見られました。

桃山学区においても、いざという時に助け合えるようにという思いから、地域の共助をテーマにした話し合いが始まっています。「自分とは関係ない」と考えてしまいがちな防災について、みんなで考えるために参加者全員の発言を心がけているそうです。また、安否確認訓練では、戸別に直接訪問することで、顔の見える関係づくりにも取り組んでおり、災害時の避難に不安がある方、また、そうした方の避難に協力してくれる方の調査・把握も行っています。

普段からお互いの顔が見える関係ができていく地域は、災害時に助け合える地域でもあります。あなたも地域の活動や防災訓練に参加してみませんか？



安否確認訓練を通した、顔の見える関係づくり

まずは 自分の身を守ることから！

台風や大雨などの災害時、自分がいる場所の災害リスクを知っておくことは、素早い避難行動につながります。リニューアルされた**名古屋市防災アプリ**では、**知りたい場所のハザードマップも簡単に確認**できます。また、自分の避難計画に必要な災害時の集合場所や行動手順を考え、「**マイタイムライン**」として作成・保存する機能もあります。ご家族と一緒に、いざという時のことを話し合うきっかけにしてみたいはいかがでしょうか。

他にはこんな機能も！

緊急の防災情報が通知で届く！

クイズで楽しく防災を学べる！

ダウンロード方法などはこちら▼



緑区総合水防訓練を実施します

台風などの風水害に備えるため、学区住民および区内の防災関係機関が連携して、住民避難訓練や簡易水防工法訓練などを実施します。

当日、市内全域で同報無線による避難指示などの訓練放送があります。

日時 **5/26(日) 午前8:30～11:45**

※大雨警報などが発令された場合は中止

場所 **鳴海中学校**

